

## 施策 2 心のふれあう生涯学習社会を振興する<sup>1</sup>

### 基本施策 2-1 社会の要請と個人の学習ニーズに対応した生涯学習の推進

#### 1 概要

- 学びを通じて自分の人生を豊かにしてもらふこと、楽しく充実して学んでもらふこと、多様化・高度化する市民ニーズに対応することを目標として、**さまざまな学習機会の充実**を図ります。
- 利用しやすい図書館、行ってみたいくなる図書館を目指して、**利用者の立場に立ったサービス**を行います。

#### 2 成果指標

##### (1)市民一人ひとりに応じた学習活動の推進

生涯学習に関する在り方に関する調査・研究、市民への意識調査を行うほか、各種団体、教育機関、民間機関等と連携して、総合的な学習活動を推進します。

##### (2)各ライフステージ等において重点的に推進すべき施策

①家庭教育・子育て支援、②学校・地域における学習環境の整備、③職業に関する学習支援と就労機会の拡充、④勤め人への生涯学習の拡大、⑤中高年層の地域活動の促進、⑥高齢者の学習成果の活用と生きがいづくり、といった観点から、関係部局と連携して施策を進めます。

項目	20 年度	21 年度	22 年度	目標値 (22 年度)
生涯学習講座の受講者数	216, 152	220, 091	6 月に調査	179, 000
主な事業	<p>○生涯学習センター管理運営事業 本市の生涯学習の中核施設として平成 13 年に開館、施設の貸し出しと各種生涯学習事業を行います。(施設利用件数は、10,059 件、講座数は、417 講座、講座受講者数は 53,371 人)</p> <p>○生涯学習振興事業 生涯学習事業の実施や学習機会の情報を提供することにより、生涯学習活動への理解と実践を促すことを目的として、生涯学習に関する広報誌の作成等を実施します。</p>			

#### 3 平成 22 年度の評価および今後の課題に対するの対応方針

##### (1)市民一人ひとりに応じた学習活動の促進

<sup>1</sup> 教育基本法第 3 条によれば、①国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、②その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、③その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が、生涯学習の理念とされている。

○平成 21 年度に実施した生涯学習基礎調査の結果をもとに、平成 22 年度は「**市民相互のふれあいによる学習活動を通して、新たな可能性と価値を生み出す地域づくりを推進する～学びあい、支えあい、地域が輝くまち千葉市を目指して～**」を目標とする**第 4 次千葉市生涯学習推進計画**を策定した。平成 23 年度以降は、「学習成果が生きる地域づくりを進める」、「市民生活や地域社会の課題を学ぶ機会を提供する」、「学びを支える環境づくりを進める」の 3 つの施策展開の方向性ごとに位置づけた施策、事業を着実に実施することにより、市民の有する経験や知識等、学習成果が生きる地域づくりを推進する。

(2)各ライフステージ等において重点的に推進すべき施策

- 放課後子ども教室は、全小学校で実施**した。地域の教育力を活用し、子どもたちの放課後の居場所確保のため、「放課後子ども教室」の充実に努めていく。
- 市民のニーズに対応する情報や資料を収集・提供するための**図書館・図書室の資料費が大幅に減少**しており、図書館システムの活用により効率的な図書館サービスを提供していく。

\*\*\*\*\*

基本施策 2-2 生涯学習の成果を活かした参画と協力による地域づくり

1 概要

- 地域づくりを支える人材を育成**するため、**市民リーダーの養成、ボランティア研修等の学習機会の提供**を図るとともに、**社会教育関係団体への活動支援・育成**を行う。
- 社会教育関係団体の活動振興および促進**のために、**活動費等の助成、事業の共同参画**などを行うとともに、**指導者の養成や事業の後援**を行い**団体育成**を行う。

2 成果指標

(1)地域づくりに関わる学習機会の提供・組織への支援

「ちばを学び創る」学習機会の提供に努めるとともに、地域づくりを支える人材と団体の育成を行います。

(2)学習成果の活用と地域への還元の促進

市民参加活動を支援するとともに、ボランティア研修や指導者養成事業との連携を図り、より多くの市民が学習成果を活用する意欲を持つよう働きかけを行います。

項目	20 年度	21 年度	22 年度	目標値 (22 年度)
ちば生涯学習ボランティアセンター登録者数と放課後子ども教室のボランティア登録者数の合計	6,053	6,490	6,133	5,000
主な事業	○生涯学習センター管理運営事業 本市の生涯学習の中核施設として平成 13 年に開館、施設の貸し出しと各種生涯学習事業を行います。(施設利用件数は 10,059 件、講座数は			

	<p>417 講座、講座受講者数は 53,391 人。ちば生涯学習ボランティアセンター登録者数 1,242 人。）</p> <p>○放課後子ども教室推進事業</p> <p>対象者は事業実施小学校に通う 1～6 年生で希望する者、実施日数は各小学校で異なるが概ね週 1 日年間 40 日程度、活動内容は体験活動（昔遊び、スポーツ、工作その他）、交流活動、学習活動等で、活動場所は各小学校の体育館、特別教室、グラウンド等となっています。</p> <p>（参加児童数は 6,959 人、登録指導員・協力員数は 4,891 人、延べ実施回数は 2,890 日、放課後子ども教室への参加率（参加児童数／小学校児童数）は 13.3%）</p>
--	---

### 3 平成 22 年度の評価および今後の課題に対する対応方針

#### (1) 地域づくりに関わる学習機会の提供・組織への支援

- 生涯学習センターにおいて、「ちばを学び創る」学習機会として、「ちばカレッジ」（「ちばの大地と自然」「もっともっと、ちば。～『ちば』からのヒント～」）を実施した。
- 社会教育関係団体をはじめ、**生涯学習を支援する人材を育成しネットワーク化**を図り、生涯学習の場で活躍できる人材の確保に努める。

#### (2) 学習成果の活用と地域への還元の促進

- 生涯学習センターにおいて、生涯学習の啓発、成果発表の場である「**まなびフェスタ 2010**」を開催した。

\*\*\*\*\*

## 基本施策 2-3 生涯学習支援ネットワークの充実・強化

### 1 概要

- 公民館の整備は、**1 中学校区 1 館の整備基準**に基づき、未整備地区の解消に努めるとともに、老朽化した公民館の改修や冷暖房設備等の機器の改修など、**市民の利便性向上**に努めます。
- 中央図書館を中心に、地区図書館、分館および公民館図書室を含めた**図書館ネットワーク**を構築しており、**図書館サービス網の充実**に努めるとともに、図書館システムの活用により、図書館利用者の利便性の向上にも努めます。

### 2 成果指標

#### (1) 生涯学習支援機関の連携強化

学習支援施設、学校教育機関、高等教育機関、民間機関等との連携を進め、より多様な学習機会の提供を行うとともに、図書館サービスを充実します。

#### (2) 生涯学習活動に関する情報提供と学習相談の充実

生涯学習に関する情報提供を進めるとともに、生涯学習センターにおける生涯学習相談を充実させます。

(3)生涯学習支援施設の整備

身近な地域での学習拠点である公民館や地区図書館等の整備を進めます。

項目	20 年度	21 年度	22 年度	目標値 (22 年度)
学習の場に対する市民の満足度	—	29%	—	40%
施設をよく利用する市民の割合	—	42%	—	50%
主な事業	<p>○公民館管理事業 公民館改修、公民館事業の実施、サークル・団体育成の指導・助言、人材の育成・派遣等により、公民館の利用拡大、利用者サービスの拡充を図ります（全 47 公民館で 727 事業実施し、延受講者数 40,395 人、利用者数 1,184,309 人、クラブ・サークル等連絡会団体数 2,222 団体 28,338 人）。</p> <p>○科学館管理運営事業 「人が主役」、「参加体験型」の運営コンセプトに基づき、展示、教育普及、プラネタリウム、ボランティア等の各種事業を実施しました。（22 年度の利用者数は、389,213 人）</p>			

3 平成 22 年度の評価および今後の課題に対するの対応方針

(1)生涯学習支援機関の連携強化

○**大学等、高等教育機関の実施する公開講座への名義後援**を行い、市民の学習活動を支援した。

(2)生涯学習活動に関する情報提供と学習相談の充実

○**生涯学習情報誌を発行**し、生涯学習に関する情報提供を行った。

○**生涯学習センターにおいて生涯学習相談**を行い、市民一人ひとりに応じた学習活動を促進した。

(3)生涯学習支援施設の整備

○**公民館の整備・修繕**を計画的に進めるとともに、**図書館サービスの充実**を図り、身近に学習しやすい場の確保に努めた。

○既存公民館の多くが開館後 20 年以上経過しており、老朽化が著しいため計画的な改修に取り組む必要があり、未整備地区の解消を図るとともに、**老朽化が進んでいる公民館の改修・修繕等**を計画的に進め、身近に学習しやすい場の確保に努める。

○図書館システムの活用による、新たな図書館サービスについて検討する。